

広 報

のほへつ

主 な 内 容

- 3月3日から—第1回定例市議会 <道路・排水の整備を重点に> 市内経済の回復へ積極型予算を提案……………2 P
- ご利用ください 小・中学生の就学援助 ■ 奨学生を募集します…3 P
- 新入学(園)児を募集します……3 P

●No. 343 ●昭和57年3月1日発行 ●発行/北海道登別市●編集/総務部企画広報課●印刷/中西印刷



力強く滑走する白野拓郎選手(登別温泉中)

ゲレンデに技競う

≡全道大会のトップを切って≡

今年、市内で開かれる全道大会のトップを切って、2月11日、カルルススキー場で全道B級ジュニア大回転競技大会が開かれました。

最大斜度が32度という難コースに、道内各地から中学生のトップクラスの選手、男・女合わせて98人が参加、タイムを競い合いました。市内からも13人が出場し、薄日が差すまずまずのコンディションの中、雪をけたてて懸命の滑走が続きました。

全国大会の上位入賞者がそろった大会とあって、市内選手の上位進出は果たせなかったものの、この日、注目を集めたのは、前走を務めた遠藤哲也君(登別小3年)と日野喜行君(カルルス温泉小5年)の二人。抜群のスキー操作に「これからの成長が楽しみ。」と大会関係者を驚かせていました。

この他、市内で開かれる全道大会は、現在、8月に北海道陸上競技選手権大会、9月には北海道ブロック短水路水泳大会が予定されており、市内選手の活躍が期待されます。

3.1 '82

3月3日から 第一回定例市議会

「道路・排水の整備に重点」

市内経済の回復へ 積極型予算を提案

昭和五十七年第一回定例市議会は、三月三日から開会される予定です。

この定例市議会には、新年度予算案をはじめ、国保税率の改正案などが提案されます。

今号では、今議案に提案される主な案件についてお知らせします。

公共事業は 前年比46%増に

新年度予算案は、第一に「公共投資の拡大により、市内経済の回復と市民生活に活力を与える。」第二に「五十五年度に策定した、中長期財政計画による健全財政を維持する。」ことを基本に予算編成が行なわれました。

この結果、一般会計予算案は、一三六億四七〇万円で、五十六年度当初予算に比べて一四・三%の伸びとなり、特別会計（国民健康保険、観光事業、学校給食、公共下水道）と、水道事業会計を合わせた全会計の合計は一六八億四四〇万九千円で、同じく五十六年度当初予算と比べ一〇・三%の伸びとなっています。

国保税率を改正へ

なかでも事業費は、五十六年度比四十六・七%増の四〇億八一三万三千円となり、排水や道路の新設、維持補修など環境整備に重点が置かれています。

くわしくは、四月一日号でお知らせします。

国保税率を改正へ

正、弔慰金条例の見直しなどが提案されます。

今号では、今議案に提案される主な案件についてお知らせします。

依然として厳しい運営が続いている国民健康保険会計の健全な財政運営に向けて、総体で五十六年度比一三%増となる税率改正案が提案されます。

今回の税率改正は、国民健康保険運営協議会に諮問し、その答申を受けて提案するもので、所得割を現行の百分の十一から百分の十三に、均等割（被保険者一人当たり）を現行の一万一千円から一万四千円に、平等割（一世帯当たり）一万五千円から一万八千円にそれぞれ引き上げ、資産割は現行通り百分の五十五にすえ置くものです。

この税率改正案が議決されますと、国保加入者のほぼ平均的な世帯（夫婦、子供の三人家族、年収二〇〇万円）で、現行十五万九千円から十九万一千三百円となります。

弔慰金条例見直し

現在、市民が死亡した場合、市長または代理の市職員が告別式に参列し、直接その遺族に弔慰金を手渡しして弔意を表わしています。

しかし、昨年十数回開催した市政懇談会や実際に葬儀のあった家庭などから、告別式に市長が参列

する場合は代理の職員が参列する場合があるのは不公平だという意見が多数出されています。また、弔慰金の年間予算を他の福祉事業に回すべきだ、との声も数多く寄せられています。

今議案に提案される「登別市弔慰金に関する条例」は、これらの意見を十分検討して、弔慰金の贈呈を廃止し、御供物と弔電で弔意を表わそうとするものです。

カルルス温泉 小学校廃校へ

市立カルルス温泉小学校は、大正十二年に開校した歴史のある小学校です。

現在児童数は五人ですが、三月正十二年に開校した歴史のある小学校です。

現在児童数は五人ですが、三月

市内12カ所に 消火栓を設置

本市は、石油備蓄基地がある室蘭市と隣接していることから、国の石油貯蔵立地対策交付金を受け、十二基の消火栓を設置しました。

設置場所は、栄町一基、若山町二基、緑町一基、中央町一基、器械町三基、幸町二基、登別東

すずらん団地を 本庁管轄へ

幸町五、六丁目（すずらん団地）地域の方は、印鑑登録などをする場合、登別支所でなければ手続きができません。

これは、現行の条例でこの地域が登別支所所管区域となっていたためです。この地域は、登別支所と本庁のほぼ中央に位置しており、パスの便などから本庁所管とすることによって一層便利になります。

そこで今議案に支所設置条例の一部改正を提案し、幸町五、六丁目（すずらん団地）を本庁所管区域に改正しようとするものです。

市内12カ所に 消火栓を設置

町一基で、標識に「石油貯蔵立地対策等交付金施設」と表示されています。

これで市内には消火栓が361基（私設55基、防火水櫃55カ所（私設5カ所））となり、また、消防本部では、住宅地域の拡大にともない、今後も計画的に防火施設の充実を図っていくことにしています。

※消火栓の近くに雪を捨てたり、器材や商品、ゴミなどを置かないようご協力をお願いします。

市税の納入は 便利な □座振替を

市では、新年度から水道料金、国民年金の口座振替を実施しますが、市税の口座振替も取扱っています。

今、申し込みをしておきますと新年度からは、自動的に振替納税ができます。納める手間は、よく便利な口座振替をご利用ください。

▽口座振替のできる市税
市・道民税 ●固定資産・都市計画税 ●軽自動車税 ●国民健康保険税

▽申込方法 利用されている金融機関で、預貯金口座振替依頼書にご記入のうえ、預金通帳にご使用の印鑑を押ししてお申し込みください。（依頼書は、各金融機関および市役所納税課、各支所にあります。）

※詳しくは、市納税課（Ⅷ②111内線235）へお問い合わせください。

学園都市建設へ確かな歩み
=今春4月開校=
日本工学院北海道専門学校
(TEL 0888)

★ソフトビジネス科(女子)設備増強
新しいタイプのOLを養成
(LL教室、和・英文タイプも設置)

焼死者事故を なくそう

2月28日から3月13日まで、全道一斉に「焼死者事故防止強調運動」が展開されています。

昨年の道内での火災件数は、前年に比べ多少減少していますが、火災による死者が増加し、特に1件の火災で3人以上の死者をだした火災が11件も発生しています。

こうした悲惨な焼死者事故から

家族を守るため、いま一度、家庭の防火点検を——。

▽出入口、廊下に物を置かない。

▽ガス漏れに注意を。使う前にも点検し、使用後には必ず元栓を止める。

▽外出や寝る前に、火気の確認を。寝たばこは、絶対やめる。

▽ストーブのそばには、燃えやすいものを置かない。

▽子どもやお年寄りなどを残しての外出は、極力ひかえる。





家庭でのしいたけ栽培が年々盛んになってきていますが、市では正しい栽培の知識と管理方法を知っていただくため、次のとおり講習会を開きます。

しいたけ栽培講習会を開催

市では、57年度でも経済的に困りご家庭の小学生・中学生のために、就学援助をおこないます。ご希望の方は、就学援助費用の申請書(用紙は学校にあります)に記入の上、必要な証明書などを添えて3月25日(新入学は4月30日)までに、在学する学校に提出してください。

ご利用ください

小・中学生の就学援助



- ▽生活保護法で、保護を停止または廃止された場合。
 - ▽各種税金のなかで、非課税、減免、免除のいずれかに該当した場合。
 - ▽長期の病気や事故、災害などで経済的に困っている場合。
 - ▽その他、特別な事情がある場合。
- 援助の主な内容
- ▽学用品費、通学用品費、校外活動費、新入学児童・生徒学用品費
 - ▽修学旅行費、給食費
 - ▽申請書に添付する証明書

奨学生を募集します

登別育英会

財団法人登別育英会では、高校・高等・大学に在学中の方で、人物・学業ともに優秀であって、経済的理由により就学困難な方のため、57年度の奨学生を次により募集します。

- ▽出願の資格 (高校・高等・大学)
- ▽日時 3月12日(金) 午後1時 30分から
- ▽会場 労働福祉センター(市民ホール横)
- ▽受講料 無料
- ▽用意する物 筆記用具
- ▽用意する物 市農林水産課(Ⅷ⑤) 幸詳しくは、市農林水産課(Ⅷ⑤) 2111内線261へお問い合わせください。

- ▽奨学生を募集します
- 登別市民の子弟 ○他から奨学金を受けていない方 ○身体強健、学術優秀、品行方正、思想健全で学資に乏しい方
- ▽採用予定人員 高校・高等：6人、大学：3人
- ▽給与月額 高校生(五千円)、高専生(五千円)。
- ▽価格 一バック千駒(二四〇〇円(バラ売りはしていません))

登別育英会



給与所得の源泉徴収票、または所得証明書(56年1月〜12月まで1年分)を申請書と一緒に在学する学校に提出してください。

高専生(八千円)、大学生(一万五千円)

- ▽提出書類 奨学生給与願書、奨学生推せん書、家庭状況調査書
- ▽収入証明書(市長証明のもの)、健康診断書、成績証明書、住民票(出願本人のもの)
- ▽願書提出期限 3月31日
- ▽願書の提出先 〒059-103 登別市中央町6丁目11番地 登別市教育委員会社会教育課内 財団法人登別育英会事務局
- ▽お問い合わせは、登別育英会事務局(Ⅷ⑤)2111内線345へ。

種駒をあつせん

市では、しいたけ、なめこの種駒をあつせんします。今年も種駒の品質を保つため、登別市農協で取扱っています。

ご希望の方は、直接農協(市役所向い)でお買い求めください。

▽あつせん期間 3月1日〜31日

乞食の歌

(津上 忠・作)

登別市青年団体連絡協議会に加盟している劇団「泥」では、次の日程で公演を行います。多数ご来場ください。

●一部：「泥」音楽部フォーク

- ▽会場 中央公民館
- ▽入場料 300円
- ▽日時 3月7日(日) 午後5時 開演
- ▽公演 劇団「泥」第七回公演

会員を募集

登別山岳会

山に登りながら自然に親しみ、健康増進をはかりませんか! 山岳会では、初心者の方を募集しています。

- ▽入会資格 満18歳以上の方
- ▽年会費 2,400円
- ▽申込期限 3月15日まで
- ▽申込方法 官製はがきに住所、氏名、年齢、勤務先を記入の上 河村 勝さん(〒059-103 富士町2丁目10番地4)へ。

新入学(園)児の交通事故を防ごう

新学期は、子どもの交通事故が心配される時期でもあります。特に行動範囲がグッと広がったり、新たに自転車を利用し始めたりする新入学(園)児については、これまで以上に十分な注意が必要です。

▼「あぶないよ」とか「注意しない」というような抽象的な言葉だけではよく理解できません。具体的な行動を通して理解させる必要があります。

▼子どもの視点は大人より低く、駐車中の車などがある場合、大人には先を見とおせても、子どもには見えないことがあります。

子どもの行動特性を知ろう

- ▼道路にいきなり飛び出してくる子どもにハッとさせられることがよくあります
- ▼寝る前に翌日の準備を済ませるよう習慣づけましょう。また、登校時間前に余裕をもたせ、忘れ物がないかどうか登校前に必ず点検するよう習慣づけましょう。
- ▼帰宅後、遊びに行つてよい範囲や帰宅時間などを、自宅からの距離や交通環境を考えて決め、子どもにしっかりと守らせるように指導しましょう。

実例をあげ 体的な指導を

▼実際の通学(園)時間に合わせ、保護者と児童が実際にその通学(園)路を何回か通って、信号機、道路標識の見方、横断歩道の正しい渡り方を指導しましょう。



市道民税など申告書の提出

お済みですか

申告は3月15日までです

3月中に手続きを

昨年1年間に市内で起きた交通事故は116件、死者2人、傷者176人にものぼっています。
安全対策はもちろん必要ですが、万一にそなえ、家族ぐるみで市民交通傷害保険に加入しましょう。
年間、1口365円で、1人2口まで加入でき、最高160万円の保険金が受けら

れます。
3月1日から受け付けていますので、3月中に加入手続きをすませ、4月1日から適用を受けるようにしましょう。
加入の申し込み手続きは、市役所交通安全係、各支所で取り扱っています。
※お問い合わせは、交通安全係(☎2111内線242)へ。



市民交通傷害保険

優良運転の該当者を 受け付けています

登別交通安全協会では、57年度、58年度の優良運転者を表彰するため、次年度から自動車安全運転センター発行の無事故・無違反証明書が必要となります。
5年表彰：無事故・無違反の期間が、引続き5年になる運転者。
10年表彰：同じく10年になる運転者。
5年表彰：無事故・無違反の期間が、引続き5年になる運転者。
10年表彰：同じく10年になる運転者。
○警別・栄地区に居住の方：大岩昌生(☎7045)
○美園・若草・新生・富岸地区に居住の方：藤原幸盛(☎702)

児童所入所 再募集します

昭和57年度の保育所入所児童を募集しましたが、入所申請を忘れていた方や、その後、入所を必要とされる方のために次により再募集いたします。

- ▽入所資格：満3歳以上(観別東栄町、警別の各保育所は生後6カ月以上)で、その家庭が次のような場合です。
- 母親が家庭外で仕事をしたり、家庭内で家事以外の仕事のため保育できない家庭。
- 母親のいない家庭。
- 母親の出産、病気で保育のでき

保健ガイド



乳児相談

内容 医師による診察、計測、生活指導、栄養指導
用意する物 母子健康手帳、換えオムツ、バスタオル
日程・場所
3月16日：婦人センター 受付
12時30分～14時、対象：登別地区(富浦町、札内町、登別本町、登別東町、登別港町)および登別温泉地区(カルルス町、上登別町、登別温泉町、中登別町)の昭和56年11・12月出生児
3月25日：警別公民館 受付

股関節脱臼検査

▽対象児 生後3カ月～6カ月児
▽日時 3月24日、午後1時～1時30分
▽場所 労働福祉センター

不用品ダイヤル市



5局2111
内線 257

おわけします(売り)
ベッド、オート3輪(50cc)、ピアノ、石油ストーブ、温風式石油ストーブ、オイルヒーター、シルバー編機、ハーフスピードスケート(22cm)、カーテンレール、加湿器、金魚鉢、上のせ天火、エレクトロン(セミプロ用)、グランドピアノ
ゆずってください(買い)
二段ベッド、学習用机、ベビーベッド、電気オルガン、78回転用プレーヤー、ブラザー編機、電気ミシン、スケート(ハーフスピード24cm、フィギュア19・23・24cm、アイスホッケー24・24.5cm)、スキーぐつ(26cm)、ルームランナー、電気のコ(180cm以上)

家庭児童・母子相談

▽受診料 920円(おつりのないようお願いします)
▽持参する物 母子健康手帳、換えオムツ
▽申込先 保健衛生課(☎2111内線250)
定例相談日のほかにも、常時相談窓口を設置しています。お気軽にご相談ください。
相談日・場所
毎日午前9時から午後3時まで(祝日・土・日曜日を除く)
民生部市民相談室：担当相談員が面接にあたります。
室蘭児童相談所の定例相談：毎月第3木曜日、午後1時から3時まで(今月は3月18日)、中央公民館・和室
相談内容 しつけ相談、自閉症相談、養護保健相談、非行相談
登校拒否、心身障害、ことばの障害、児童施設入所、視覚障害、母のなやみごと、その他
※お問い合わせは、市民相談室(☎2111内線212)へ。

ご寄贈ありがとうございます
ごさいます
(敬称略)

スピード落して安全走行



- ▽物寄贈 渡部和子、国立登別病院患者一同、カトリック婦人会、和田産業、宮下フジノ、坂本ふとん店、友愛青年連盟登別支部、上田商事、田中十三生和木工務店、志賀建設、三好マサ、登別北自運輸、栄和建設、登別厚生年金病院、立花豊次、岩花キク、老人クラブ登老会
- ▽養護老人ホーム恵寿園
- ▽物寄贈 藤川寛房、専売公社村上弘、小原喜一、長谷川敏夫、清水正男、佐藤七郎、新明紫明NHK、佐々木智童、山浦隆幸